

議会だより

No. 133

3月定例会

■発行／八千代町議会
■編集／議会だより編集委員会

平成21年度一般会計予算総額64億9800万円を可決

平成21年第1回定例会は、3月9日から17日までの9日間の日程で開催されました。
この定例会では、議員提出議案1件のほか、町執行部より平成21年度当初予算をはじめ、条例改正など27議案が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。一般質問は、3月12日に行われ、3人の議員が登壇し、町の方針をいただきました。

可決した議案内容

議員提出議案

◇教育予算の拡充を求める意見書提出

地方交付税削減の影響で、教育条件の自治体間の格差が広がっていることから、教育予算を国全体として、確保・充実を要望するもの。
【意見書提出先】

- 衆議院議長
- 参議院議長
- 内閣総理大臣
- 総務大臣
- 財務大臣
- 文部科学大臣

条例

◇八千代町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例
介護保険料の急激な上昇を抑制するために基金を設置するもの。

◇八千代町職員の勤務時間休暇等に関する条例等の一部改正
人事院勧告に基づき1日8時間勤務を7時間45分に変更し、関連する条例も改めるもの。

◇八千代町医療福祉費支給に関する条例の一部改正

県の妊産婦医療費助成制度の見直しに伴い、「全ての妊産婦が対象」から「高血圧症等特定の疾病に限定」等の対象者について改めるもの。

◇八千代町国民健康保険条例の一部改正
児童福祉法等の一部改正・施行に伴い、第4条中に「小規模住居型児童養育事業を行う者若しくは」の文言を加えるもの。

◇八千代町介護保険条例の一部改正
第2条中の介護保険料の保険料率を改めるもの。

◇クラインガルテン八千代の設置及び管理に関する条例の一部改正
利用料が消費税の対象となるため、滞在型農園の年間利用料を「40万円から42万円」に、市民農園の年間利用料を「3千円から3千150円」に改めるもの。

その他

◇町道路線の廃止と認定
平塚市内の町道付け替えや、県営排水防除事業に係る中結城排水樋管整備等に伴い、2路線を廃止し16路線を認定するもの。

◇茨城西南地方広域市町村圏事務組合規約の一部変更に伴う財産処分
広域運動公園に関する事務が古河市に移管されることに伴い、広域運動公園の財産はすべて古河市に無償譲与するもの。

平成20年度補正予算

会計区分	3月補正額	補正後総額
一般会計	6億670万7千円	71億1,111万7千円
国民健康保険	1億1,161万円	31億1,080万4千円
老人保健	△2億4,741万4千円	2億4,880万2千円
後期高齢者医療	△3,748万5千円	1億3,844万1千円
介護保険	1億285万3千円	11億9,135万3千円
農業集落排水	△6,270万2千円	6億5,104万5千円
区画整理	△987万5千円	1億4,139万5千円
下水道	△1,857万4千円	4億4,609万3千円
水道事業	△981万9千円	7億7,861万2千円



子どもたちのために教育予算の拡充を

平成21年度当初予算

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	増減率%
一般会計	64億9,800万円	62億8,500万円	3.4
国民健康保険	29億6,264万円	29億282万円	2.1
老人保健	1億6,621万円	4億9,622万円	△66.5
後期高齢者医療	2億1,514万円	1億7,593万円	22.3
介護保険	11億5,639万円	10億2,950万円	12.3
農業集落排水	7億2,388万円	6億9,197万円	4.6
区画整理	1億1,690万円	1億3,950万円	△16.2
下水道	3億6,780万円	4億6,247万円	△20.5
水道事業	8億5,052万円	7億8,729万円	8.0

請願審議結果

3月定例会では、1件の請願が教育民生常任委員会に付託審議され、審査の結果を本会議で諮り、採択となりました。

◇教育予算の拡充を求める請願
国全体として、教育予算の確保・充実を求める意見書を町議会から関係機関へ提出することを請願するものです。
請願代表者
茨城県教職員組合常務支部
八千代班班長 渡辺昭登さん
(審議結果 採択)

一般質問

地上デジタル放送について

中山 勝三 議員

平成23年7月には現在のアナログ放送が終了し、その後は地上デジタル放送に対応していないテレビは、見る事ができなくなりそうです。

そこで、現在の町内公共施設及び小・中学校におけるテレビの設置台数と対応について伺います。

また、独居老人や生活保護世帯においての対応措置についても伺います。

総務課長

町内公共施設のテレビ台数は、合計22台であり、平成22年度には、デジタル放送対応テレビの買換え等の費用を計上し、取り組んでまいります。



地上デジタル放送への対応が必要な町公共施設と学校

学校教育課長

町内小・中学校のテレビ台数は、合計122台であり、完全移行に間に合うよう準備を進めてまいりたいと考えております。

費用につきましては、工事費等も含めて合計約3千500万円程度を見込んでおります。

福祉保健課長

独居老人への支援については、国や県等の動向を見極めながら町の対応を検討していきたいと考えております。

また、生活保護世帯については、まだ決まっています。また、生活保護世帯については、国でチューナーを一家に一台現物給付するか、それ相応の金額を生活保護費に含めて給付することを検討しているようです。

その他の質問

○インターネット光回線について

くらし、雇用、経営を守る緊急対策について

大久保弘子 議員

景気、雇用情勢が急激に悪化し、当町の企業でも派遣社

員やパート労働者を解雇しているとお聞きします。

先日、私たちが町に提出した「くらし、雇用、経営を守るための緊急要望書」の中で、緊急対策本部の設置やセーフティネットの活用、融資保証等の相談に積極的に対応するなど、早急な対策を要望いたしました。その後の町の対応についてお聞きいたします。

産業振興課長

対策本部の設置については、今のところ当該課へのリスト等との相談はありませんが、今後必要な対策は講じていきたいと思っております。

また、セーフティネットの活用については、町の認定件数は、今年の2月末現在で92件と大幅に増加しています。また、毎月金融審査会を開催し、町内の中小企業が設備投資や運転資金等に活用できるように、積極的に支援しております。

町長

先日の要望事項については、国、県、商工会等関係機関と連携を密にして適切な対応を図って参りたいと考えております。

その他の質問

○妊婦健診の14回まで助成拡充を

○消費生活センターの開設について

一般会計予算について

大久保敏夫 議員

八千代町民の生活を支える平成21年度一般会計予算が、昨年度当初予算より2億1千300万円増額した形で計上され、今回の議会で審議されている。

町執行部においては、予算を計上する際には、積算基礎があつて、当然その理由と根拠があると思う。そこで、新年度の一般会計予算64億9千800万円の数字は、どのように積算され、尚且つ昨年度の予算との大きな相違点についてお聞きしたい。

企画財政課長

昨年度予算との相違点については、歳入では、急激な景気悪化等の影響で法人町民税を中心に、町税が約8千770万円減で計上しました。また、繰入金については、

財源不足への対応として、財政調整基金から2億5千万円を計上しました。

歳出については、国営土地改良事業費、浦用水(二期)負担金の繰上償還1億9千178万6千円を計上しました。

町長

今回の予算は、厳しい財政環境の中、限られた財源の重点的且つ効率的配分を基本に編成したものです。

その他の質問

○霞ヶ浦用水事業について
○クラインガルテン八千代について



急激な景気悪化が町財源へも影響

議会を傍聴しませんか?

次の定例会は6月に行います。詳しい日程は、5月末にホームページ等でお知らせいたします。

議会事務局
TEL (48) 11111
(内線41110)
おらも傍聴すっぺ!